



2025
1
No.07

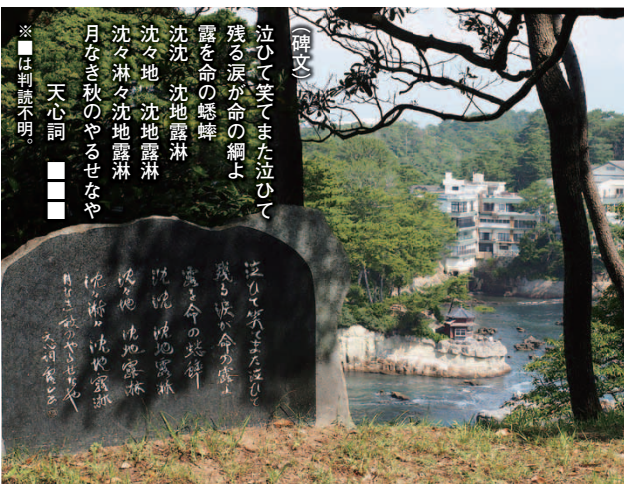
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



五浦海岸に登る朝日



釣姿の岡倉天心



岡倉天心歌碑と六角堂



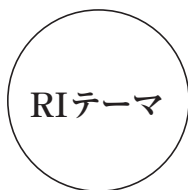
五浦海岸諸施設、岡倉天心に関わる遺跡付近地図

Rotary
第2820地区



国際ロータリー第2820地区
2024-2025年度

ガバナー 大高司郎



目次

ガバナーメッセージ	1
職業奉仕月間に寄せて	3
短歌が取り持つロータリーの親睦活動	4
公式訪問報告	6
阿見RC 古河中央RC 下妻RC 水戸南RC 土浦南RC 東海那珂RC 日立港RC 牛久RC 高萩RC	
勝田RC創立50周年記念式典	10
カルガリー国際大会案内	11
インフォメーション	12
My ROTARY登録状況	14
会員増強報告	15
茨城県北のまちを訪ねて	

表紙写真 茨城県北の海、山。まちを訪ねて

日本近代美術史に輝く黎明の地 五浦

北茨城市大津町五浦は、日本の近代美術史に輝く黎明の地であり、岡倉天心（1862-1913）が、米国で刊行した「The Ideals of the East」で「アジアは一なり」の警語で有名な東洋文化の発信地であった。天心は、北茨城出身の画家飛田周山の案内で、1905年この地を購入、翌明治39年五浦に日本美術院を再建設立、横山大観、下村観山、菱田春草、木村武山等も移り住み、東洋芸術の理想を現代に表現する芸術運動を展開した。

インドのノーベル賞詩人タゴールは、亡き友を偲び、また、米国ウオーナー博士は天心に教えを乞うため五浦を訪ねている。彼は、太平洋戦争で京都や奈良を空襲から守る大きな働きをする。時代を経て、鄙びた大津町長浜の海岸は、1944年風船爆弾の放流地となった、そこに今「わすれじ平和の碑」が立つ。茨城県天心記念五浦美術館は1997年天心らの偉業をたたえ建設された。

題字揮毫 高萩ロータリークラブ第31代会長 鈴木啓志（雅号 鈴木 赫鳳）
日展会員 日展審査員（2023年度）



新年のご挨拶

2024-25年度
国際ロータリー第2820地区
ガバナー **大高 司郎**
(高萩RC)

2025年、輝かしい新年を迎え、ロータリアンとローターアクターの皆さまに心よりお祝い申し上げます。皆さまのご健康とご多幸をお祈りするとともに、日々の奉仕活動に感謝申し上げます。私の新年は、地元、高萩八幡宮での元旦祭からスタートいたします。この伝統行事に参加し、新しい年への希望と決意を新たにしております。

ロータリー年度も折り返しを迎え、時の流れの速さを実感する中で、年度上期の取り組みを振り返り、そして未来を見据える必要性を改めて感じております。昨年1月には米国フロリダ州オーランドで開催された国際協議会に参加し、R I 会長テーマへの理解を深め、国際ロータリーが目指す方向性を確認いたしました。その中で、「ロータリーは単年度制から継続性へと移行するべき」という考え方が強く印象に残りました。

単年度制の伝統を大切にしつつ、ロータリーが直面する課題や社会への使命を果たすためには、長期的な視点を持ち、持続可能な計画を立てることが求められます。

下期は「3ヵ年計画」を推進し、次世代へとつながる活動基盤を構築する年度にしたいと考えております。DEI+B(多様性、公平さ、インクルージョン+帰属意識)の推進、地域との連携強化、そして次世代の育成といった取り組みを、着実に進めてまいります。

新年の恒例行事である「箱根駅伝」は、毎年1月2日と3日に開催され、多くの人々に感動を与えています。昨年11月の地区大会でご講演いただいた青山学院大学の原晋監督が率いるチームも、再び私たちに新たな感動を届けてくれることでしょうか。青山学院大学は、箱根駅伝での連覇を目指し、8度目の優勝に挑戦します。

原監督は、「失敗とは何かにチャレンジして失敗することではなく、何もチャレンジせず現状維持に満足し、行動しないことだ」と語られました。また、「輝く未来に向けて果敢にチャレンジすること」の重要性を強調され、挑戦することが新たな可能性を切り開く鍵であるとも述べられました。彼らの「長期的な目標設定」と「一步一步の努力」は、私たちロータリー活動にも通じるものがあり、持続的な目標を持ち、それを着実に実現していく姿勢は私たちの模範となるものです。

本年度のR I テーマ「ロータリーのマジック」のもと、私たちは単年度を超えた継続的な取り組みを推進し、地域や世界の課題解決に向けて前進してまいります。ロータリアンの皆さまとともに、この一年を実り多いものにしていただけることを心より願っております。

■ 第53回ロータリー研究会について

12月12日～15日まで、国際ロータリー Zones 1A、2&3の第53回ロータリー研究会な

らびに財団・付属プログラムが横浜で開催されました。招集者である水野功RI理事をはじめ、ステファニーA.アーチックRI会長とマーク・D・マローニーTRF管理委員長が来賓として参加。当地区からも多くの会員が参加し、有意義な時間を共有しました。

第1セッションでは「ウクライナへの補助金プログラム活動～戦争孤児へ希望の光を」をテーマに、新井和雄地区ロータリー財団担当カウンセラーがファシリテーターを務め、川上美智子 水戸好文RC会長と中島雅紘つくば学園RAC会長がパネリストで登壇。また、「THE MAGIC OF ROTARY」ストーリーでは杉山吉彦 下館さくらRSC議長が、「大洪水被災地が桜の名所に」を発表、地域の再生と希望について共有しました。そして、第4セッションの「ポリオ根絶に向けて～ポリオデーイベント～」では第1地域を代表して、ガバナーとして地区の「世界ポリオデー 2820」好事例を発表させていただきました。この発表を通じて、当地区のポリオ根絶への取り組みが高く評価され、広く共有されました。

第2820地区の活動がロータリー研究会の場で評価され、多くの方々に知っていただけたことを大変光栄に思います。これを機に、さらに活動の質を高め、ロータリーの理念実現に向けて邁進してまいります。



■ ステファニーA.アーチック会長の挨拶(要旨)

行動計画を活用し、多様なアイデアを取り入れた魅力的なクラブ活動を推進する提案が行われました。「ロータリーのマジック」とは、人々の生活に長期的かつ持続的な影響を与える力であり、水フィルターの提供など具体的な成果がその象徴とされています。このような活動を支えるのは、会員同士の結束や他団体との連携です。また、クラブの魅力を高めるためには、会員の多様なニーズに応え、新しいモデルや行動計画を取り入れることが不可欠です。さらに、公共イメージの向上や会員増強に取り組みながら、ロータリーの価値を共有し、歴史を振り返りつつ未来を見据えた成長と地域社会への貢献を続けていくことが求められました。

■ マーク・D・マローニーTRF管理委員長の挨拶(要旨)

「マークのマジカルマーカ―」として、財団の目標を支えるための5つのステップを紹介し、地域社会や世界の課題に取り組むための行動を起こすよう促しました。寄付の増加、平和構築、水と衛生の支援、教育促進、自然災害後の再建など、様々な取り組みを提案し、ロータリーの善意と行動がエンジンとなり、世界中で良い影響をもたらすことを呼びかけています。



(ロータリー研究会にて)



特別月間

職業奉仕月間によせて

奉仕プロジェクトリーグ
職業奉仕委員会 総括委員長

安 圭 一
(水戸RC)

例年1月は「職業奉仕月間」です。ロータリーの基本である「職業奉仕」について改めて学びましょう、という月間です。まずは、ロータリーの基本理念から確認したいと思います。

ロータリーの目的は、「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むこと。」にあります。具体的には、次の各項を奨励しています。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

職業奉仕は、上記「目的」の第2項を土台とし、「高い倫理観を持って職務を遂行し、職業を通じて社会に貢献するという考え方を実践すること。」と定義することができます。

職業奉仕を実践するための指針として、「ロータリアンの行動規範」が定められていることは、ご承知だともいます。ただ、少し高尚で理念的な印象をうけるためか、日常的には馴染みがないかもしれません。

それよりも、もっと身近に職業奉仕の実践の指針となるものがあります。

それが、「四つのテスト」です。

「言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか

2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか。

ロータリーソングとしても馴染みのこの「四つのテスト」は、ロータリアンが職業奉仕を実践する指針となるものですが、今日ではそれ以上の意味合いを持っています。

それは、国際ロータリーのステファニーA.アーチック会長が会長テーマを語るなかで、「世界平和の構築が最優先課題であると述べ、ロータリアンが「四つのテスト」を実践していくことが、平和推進に繋がり、世界はより良くなる。」と明言されています。

職業奉仕はロータリーの核心であり、世界中の地域社会で奉仕を行う土台となるものです。社会奉仕や国際奉仕、青少年奉仕を実施する全てのロータリアンが共有する価値基準です。ロータリークラブには、多様な職業や経験をもつ会員がいて、地域社会のさまざまなビジネス、団体とのつながりを生かした活動が実践されています。ロータリアンには 職業スキルを奉仕に生かし、自らの職業をクラブで代表するとともに、職場においてもロータリーの理念を実践することが求められています。職業奉仕は単なる精神的指針ではなく、行動することが大切です。

ロータリーにとって重要な奉仕理念である職業奉仕について、その歴史的な変遷を踏まえ、現代社会において存分にその理念を実践できるよう、学ぶ機会を設けるとともに、出張卓話も実施していきます。

新年を迎え新たな気持ちで、世界平和への願いを込めながら、改めて「職業奉仕」について、一緒に学んでみませんか。

以上



短歌が取り持つロータリーの親睦活動

鈴木 一良
(日立RC)

<「友」での短歌との出会い>

ロータリーの友は読まれないベストセラーと聞いたことがあります。私の場合も、ロータリアンとしての自覚が芽生えてくるにつれて目を通す機会が増えてはきましたが、じっくりと読むようになったのは会長、幹事を経験する前後からであったような気がします。今では、RI会長メッセージをはじめ日本を含む世界に広がるロータリーの奉仕活動や価値観を学びの場として毎月楽しみながら目を通していています。

4年ほど前、月初の例会時に配られたロータリーの友を手にして、同じクラブの森博義先輩(故人)から「毎月、ロータリーの友の俳壇、歌壇、柳壇を見るのが楽しみだ。同じ地区から常連もいるよ」と言われて開いた「友」は2020年8月号でした。その歌壇欄には、小山幸子(古河東RC)さんと矢吹和夫(友部RC)さんの短歌が並んで掲載されていました。

久しぶりに会いたる友に贈りたりラナン
キュラスの黄色い花を (矢吹和夫)
春たけて大藤棚の花房に誘惑さるる蜂の群
れかな (小山幸子)

<自己流の作歌活動を開始>

常連のお二人に刺激を受け、見様見真似で5、7、5、7、7と言葉を並べて自己流で短歌を作り始めました。その時分亡くなった親友との小学校時代の思い出を詠んだ歌を初めて投稿したところ何と掲載されてしまったのです。2020年12月号でした。

逝きし友今懐かしく思い出す共に廊下に立
たされしこと

これで有頂天にならないわけはありません。「短歌は俺に合っているではないか」とばかりに楽しく短歌を作り始めることになりました。

<歌壇の選者は大家ぞろい>

ところで、「友」の選者がこれまたすごいので、さすがロータリーと思わざるを得ません。皆さんもご存じと思いますが、俳壇では、あのプレバトで有名な「夏井いつき先生」、歌壇では「馬場あき子先生」と「佐佐木幸綱先生」でいずれも当代を代表する方々です。

歌壇の一席、二席には選者の論評が付きます。小山さんは何度も一席、二席に選ばれていますが、2021年8月号に掲載された一席の作品は佐佐木幸綱先生の選でした。

桜花散りて小雨のけぶる日は少し濃い目の
緑茶を淹れて

その後、私も小山さんに触発されて一席を目指していたところ、2021年10月号で、どこでどう間違っただのか一席に選ばれてしまいました。

とうみぎと言ひし昔を思い出し齒形をつけ
つつかじりつく我

<茨城新聞文芸欄にデビュー>

これが弾みとなって一日一首の作歌を心掛けましたので、月次のロータリーの「友」歌壇投稿だけでは作品が余ることになりました。ふと茨城新聞に目をやると、日曜日の茨城文芸欄に歌壇と俳壇があるではありませんか。早速、毎週5首を投稿することにしました。2022年夏ごろのことです。

ロータリーの友は毎月20日締めで3か月後に

発表になりますが、茨城文芸では、投稿してから1か月後に発表になります。毎週37～38首が掲載になりますが、2022年9月11日に佳作の最末尾に掲載され、なんとか茨城文芸にもデビューを果たすことができました。その作品は次の通りです。

良く持った互いに欠点認めつつ金婚式を迎えし我等

茨城文芸では入選作一席から四席までは論評付きで最上段に掲載されます。

茨城文芸へ投稿苦節2年となる2024年10月27日号で念願の二席を得ることができました。

彼岸入り風呂の温度を一度上げゆったり浸る癒しのひととき

<歌詠みは苦しみ?>

さて、常連とは掲載頻度がどのくらいの人を言うのでしょうか。月次の「友」でいえば年間4回以上、週次の茨城文芸であれば月に1回以上と大甘に定義すれば、2023年には通算7回、茨城文芸には20回掲載されたので、その域に達しているのかと自惚れています。

歌詠みは基本的に一日一首といいながらもなかなかイメージがわからずに結構苦吟しています。休日には3～5首まとめて作ることもあります。たまには着想が湧かずに固まってしまっている我が姿を妻が見て、「気分転換でもしてきたら」とあきれられています。自己流で始めた短歌がありますが、自己満足に終わりがたくないし、少しは上達しているのか確認したい思いに駆られています。

短歌は定型の抒情詩と言われていますが、私の短歌を見た人からよく「家庭生活が分かるね」と言われるほど、日常生活の中でのささいな発見を詠むことを基本にしていますし今後もそれを続けたいと考えています。

<同好の士とその作品>

「友」や「茨城文芸」に掲載された私の短歌を見てくれた人からクラブの会長挨拶や週報で紹介してくれるようになり、短歌に挑戦しようとする同好の仲間もできて、作った歌を見せ合う機会も増えてきました。その状況を詠んだ歌が

2023年2月号に掲載されたこともあります。

これ見てと自歌を差し出す仲間増えクラブの中に発会の動き

「友」に掲載されればお互いに喜び、掲載されなければ次回こそはと切磋琢磨しているところです。その仲間の歌を紹介します。

最初に挑戦してきたのはパストガバナーの藤居彰一さんでした。

剪定で想いも依らぬ陽光が広がり見せる芝の息吹が (2022年9月号)
気が付けば独居老人12年下手な自炊も好みのままに (2023年3月号)

この動きを見て続いたのが清水朋彦さんです。デビューして3か月連続掲載となりました。

雪祭りマイナス6度観る前に靴滑り止め買いに行きたり (2023年5月号)
いちご狩りまず大粒で腹満たし制限時間との闘い続く (2023年6月号)
例年の見頃に合わせて観に来れば堀の水面に花筏浮く (2023年7月号)

<歌友の逝去>

私を短歌へ誘ってくれた歌友ともいうべき友部RCの矢吹さんは2023年に、また古河東RCの小山さんも今年の2月号を最後に「友」に名前を見られなくなりました。逝去されたとのこと、淋しくもあり残念に思っています、小山さんの「友」掲載の最後の歌は次の通りです。

ぬばたまの夜空にひらく大輪の花こそよけれスマホなけれども

<短歌は生涯の友に>

「友」に掲載されると、各地のロータリアンから寸評を交えての電話やメールが来ます。会えば話題にもなります。それがまた励みになり好循環を生んでいます。生涯の趣味を得たことで、晩年を豊かに楽しく過ごせそうです。ロータリーの友に感謝しなければならないと思っています。

公式訪問

古河中央ロータリークラブ

会長 草場 昭二
幹事 岡 安利夫

10月16日(水)、大高司郎ガバナーをはじめ大河原 地区幹事、石 地区会計長、滝 地区副幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問が例会場でありませ、ネーブルパーク研修センター「平成館」において開催されました。

ガバナー到着後、平成館玄関前にて、写真撮影を行い、その後、古河市針谷市長への表敬訪問が行われ、和やかな雰囲気の中、時間を惜しみながら、平成館に戻りました。

その後ほぼ定刻通り、クラブ懇談会が行われました。

懇談会においては、My ROTARYの重要性、クラブ目標の設定、クラブ戦略計画、会員増強等に関してプロジェクターを使用し、質問形式と併せて判り易く丁寧な説明をしていただきました。

又、3か年の目標設定についてのアドバイスもいただきました。

その後、全会員との食事会、12時30分より例会となり、ガバナーによる卓話においてはR I会長のスローガン、2820地区大高ガバナーの地区スローガンについて説明をいただきました。

ガバナーの説明一つ一つが非常に判り易く、自

身ロータリアンとして学び、成長出来たように感じます。

その後のクラブ協議会では、各委員長の現況報告に対して的確なアドバイスを頂きました。

最後のガバナー講評においては会員増強8%の達成、その他お褒めのお言葉を頂戴いたしまして、会員一同、一層ロータリー活動に力が入るかと思ひます。

大高ガバナーをはじめご来訪の役員の方々には、大変お世話になり、ありがとうございました。

最後に公式訪問に際し、準備、ご協力いただきました皆様、大変ありがとうございました。

(幹事 岡安 利夫)



公式訪問

下妻ロータリークラブ

会長 宇田川 真由美
幹事 杉 田 渉

令和6年10月17日(木)、大高司郎ガバナーをお迎えして公式訪問例会が行われました。10月というのに汗ばむ陽気の中、補助金事業で奉仕活動をしている現場、砂沼を見学していただきました。20分程度の短い時間でしたが、水がひいた3月に行う奉仕作業について説明をさせていただきました。

続いて、下妻さぬま湖畔RSCの例会場を見学していただきました。

大宝八幡宮に到着後は懇談会が始まり、プロジェクターでMy ROTARYのデータを見ながら詳しくご指導をいただき、その活用方法や有用性などを実感いたしました。

公式訪問例会では、R I会長のメッセージ・ガバナーの運営方針や地区の数値目標・行動目標を説明していただき、大変勉強になりました。

大高ガバナーのスローガン『BE THE INSPIRATION』に込められた思いが伝わりました。

クラブ協議会では、各委員会の方針や事業計画に対して細かいところまで質問され、戦略計画に

掲げた数字が実践できるようにとご指導をいただきました。

現在、下妻ロータリークラブの会員数は38名、下妻さぬま湖畔RSCは27名、合計65名になります。

これからも会員増強の課題をしっかりと果たしていきたいと思っております。

本日は、遠方からお越しいたごき、貴重なご意見、ご指導を賜り誠にありがとうございました。

(幹事 杉田 渉)



公式訪問**水戸南ロータリークラブ**

会長 **兼子 充裕**
幹事 **宇留野 秀一**

10月18日(金)に公式訪問の大高司郎ガバナーをお迎えしました。当日は会長、幹事らとの事前協議、例会、委員長出席によるクラブ協議会の3部構成としました。

事前協議の段階からMy ROTARYを見ながらの詳しいご指導をいただき、目標遂行やセントラルへの入力などについて疑問解消ができました。それと同時にクラブ目標達成への新たな意欲を共有できました。

例会では記念卓話をいただき、地区やクラブの現状に対するガバナーお考えやMy ROTARYを通じた分析などで、より深くロータリーのことを知る機会になりました。当クラブはMy ROTARY登録率が97%とあと一步まで来ており、今後はより積極的に活用することをご指導いただきました。

クラブ協議会では各委員長からの多岐にわたる質問に、丁寧にお答えくださいました。戦々恐々としていた委員長たちもガバナーのお人柄に惹き込まれ、真摯にクラブ運営を考えることに没頭す

る時間となりました。その中でも会員増強の目標達成には執念を持ち、皆で取り組む必要性を強くご指導いただきました。

今年度はロータリー活動の感動を共有することを目標に、今後も奉仕活動を控えています。そのための貴重なエッセンスをいただいた1日になりました。誠にありがとうございました。

(幹事 宇留野 秀一)

**公式訪問****土浦南ロータリークラブ**

会長 **完 賀 浩 光**
幹事 **栗 野 哲 雄**

10月22日、大高司郎地区ガバナーをお迎えしガバナー公式訪問が開催されました。また、清野宏之 第6分区分ガバナー補佐、大河原浩 地区幹事、石君平 地区会計長、和田昌也 地区副幹事、塚崎雅之ガバナー補佐幹事にお出で頂きました。

まず、11:00からの午前懇談会では、ロータリークラブ・セントラルについてクラブ目標の入力確認を項目ごとに行い、クラブデータの見方などのアドバイスを頂きました。事業を行った後にデータを随時入力し年間計画の進捗状況や、目標達成までの進捗状況を確認する事はとても重要であると感じました。

12:30からクラブ例会を開催、例会の前段で大高ガバナーより直接ロータリーバッジを頂くという栄誉ある2名の入会式を行い、その後ガバナーより卓話を頂きました。今年度26%で始まったMy ROTARYの登録が現在は100%になりお褒めの言葉を頂きました。

ガバナーを囲んで集合写真撮影後、14:00よりクラブ協議会を開催し、各委員長から事業計画の発表後にガバナーと質疑応答が行われました。全ての委員会に対して熱心に時間をかけアドバイスを頂き、ロータリーの友電子版の購読方法や、

職業分類、今後の会報について、そして特に会員増強について時間をかけて助言を頂きました。各委員長にはガバナーからのご指導を生かし更に充実した委員会活動になる事をお願いしたいと思えます。

16:30で終了となり、直ぐにガバナーとローターアクト・インターアクトとの懇談会が行われました。東風高校インターアクトクラブ活動発表、土浦南ローターアクトクラブの活動報告が行われガバナーから活動に対してのコメントを頂きました。

17:15、大変有意義なガバナー公式訪問が無事終了しました。長時間にわたり多くのご教授を頂き心から感謝を申し上げます。

(幹事 栗野 哲雄)



公式訪問

東海那珂ロータリークラブ

会長 海野 宏 幸
幹事 厚見 和 則

10月23日(水)、大高ガバナー、大河原 地区幹事、石 地区会計長、鈴木 地区研修・協議会実行委員長、大谷ガバナー補佐、野内IM実行委員長をお迎えし、「ガバナー公式訪問」が開催されました。

クラブ懇談会では海野会長より東海那珂ロータリークラブの紹介をしたのち、例年と異なり、大高ガバナーよりMy ROTARYから当クラブの今年度の目標についてすべての項目の説明を受け、クラブ優秀賞（ロータリー賞）受賞に向けたアドバイスをいただきました。今年度My ROTARY登録率100%を達成しましたので、全会員に目標の共有をするためにもMy ROTARYを活用したいと思います。

例会では会員全員でお迎えをし、大高ガバナーより卓話をいただきました。まず、ロータリーは単年度から複数年度へ移行するという継続性を強調されました。3年間の目標を設定し、進捗管理をする。継続性を担保する方法を新しい文化として取り入れるという考えを示されました。

集合写真撮影ののち場所を変えてのクラブ協議会においては、海野会長の司会進行で各委員長が今年度の事業計画を説明いたしました。大高ガバ

ナーより会員増強については特に時間を取っていただき、現在職業分類一覧に未充填の業種をピックアップし、その業種を埋めることも効果的な手段だとの具体的なご指導をいただきました。

また、現況報告書の前年度クラブ事業報告には次年度の引継ぎ事項を追記するよう、ここでも継続性を強調されました。

最後に東海那珂ロータリークラブへの励ましの言葉をいただき終了いたしました。

皆様のご協力に感謝申し上げます、ガバナー公式訪問報告といたします。（幹事 厚見 和則）



公式訪問

日立港ロータリークラブ

会長 島田 洋 次
幹事 菅原 光 雄

10月24日(木)、大高司郎ガバナー、大河原浩 地区幹事、石君平 地区会計長、佐々木幸一第1分区ガバナー補佐をお迎えし、ガバナー訪問を開催しました。

当日は、前年度作成された「見て覧(ミテラン)」ガイド掲載の(株)日立製作所：オリジンパーク小平記念館と大甕神社を見学していただきました。その後、例会場である「美かの」へ移動し、会長・会長エレクト、幹事、幹事エレクトとのクラブ懇談会を行いました。My ROTARYにログイン、クラブセントラルから当クラブの年度目標項目を確認、クラブ優秀賞（ロータリー賞）受賞に向けての指導並びにクラブレポートの確認法等、今後のクラブ活動・運営等についてご指導いただきました。

懇談会后、大高司郎ガバナー公式訪問歓迎例会を開催。ガバナーから「クラブを強く、たくましく-GROW ROTARY-」と題し、RI会長の基本方針・地区方針を分かりやすく説明した卓話を

いただきました。クラブ協議会では各委員長から年度目標・活動報告した後、ガバナーより丁寧なアドバイスとご指導をいただきました。

大高ガバナーにおかれましては、貴重なご指導をいただき、誠にありがとうございます。

（幹事 菅原 光雄）



公式訪問**牛久ロータリークラブ**

会長 **野口 剛志**
幹事 **兼平 信一**

令和6年10月28日(月) 大高司郎ガバナー、久保田春康ガバナー補佐、秋山順弘 地区副幹事、石君平 地区会計長、長谷豊ガバナー補佐、セクレタリーの5名をベル・ザ・クラスにお迎えし、牛久ロータリークラブのガバナー公式訪問を開催いたしました。

まず、牛久市役所へ沼田和利市長表敬訪問を行い意見交換をさせていただきました。次に国指定重要文化財になっている日本で最初の本格的ワイン醸造所の牛久シャトーを見学し、その後、今年度のロータリー財団地区補助金で時計塔及びベンチ寄贈を予定している、牛久市中央生涯学習センターを見学して頂きました。また、牛久駅東口ロータリーに30周年記念の時に寄贈させて頂いた時計塔を参考に見学して頂きました。

ベル・ザ・クラスに移動し事前協議会となりました。事前協議会では、My ROTARYについて詳しくご説明を頂き、有用性について認識することができました。例会におけるガバナー卓話では

ステファニー A. アーチック R I 会長の方針や目標、又、地区の優先項目について分かりやすく説明していただきました。次にクラブ協議会では、担当各委員長の事業計画を発表し、それに対してガバナーより講評、指導を受ける形で進められ大変勉強になりました。

最後に公式訪問が無事終わりましたこと、大高ガバナー他地区役員の皆様に会員一同感謝申し上げます。ありがとうございました。

(幹事 兼平 信一)

**公式訪問****高萩ロータリークラブ**

会長 **今川 隆**
幹事 **滝 徳宗**

10月30日、大高司郎ガバナー、佐々木幸一ガバナー補佐、皆川康博ガバナー補佐、セクレタリーをお迎えし、ガバナー公式訪問を開催しました。

当クラブは大高ガバナー所属クラブとういことで、ローターアクトクラブを含め、全56回の公式訪問の最終日となりました。

グレーのガバナージャケットに身を包んだガバナーは以前にも増して自信に満ち溢れ、心なしか一回り大きく見えました(太られましたか?)。55クラブもの公式訪問を通じて、他のクラブから頂いた知見や未来へのアイデアで、はち切れんばかりの、我らが大高ガバナーの凱旋には目頭が熱くなる思いでした。

実は、公式訪問が始まるまで、私個人としては、わざわざ自分のクラブの公式訪問をする意味があるのだろうかと思いましたが、それは全くの愚考であることを思い知らされました。

ガバナー卓話では、正確なデータに基づいた地区やクラブの課題を総合的に示され、会員一同が多く新しい学びを得られた卓話となりました。

続くクラブ協議会では、さらにヒートアップしたガバナーから、一つ一つの委員会に対してじつ

くりと時間をかけ、容赦無く当クラブの弱点、長所を次々と的確に指摘されました。当クラブでは社会奉仕の活動が手薄なこと、また寄付目標の達成をどう進めるか等の問題を指摘され、対応策が協議されました。

ガバナーの意向により、今年度は公式訪問後の懇親会は全クラブでお断りしておりましたが、最終日の打ち上げと称し、当クラブでのみ食事会を設けさせていただくことができました。短い時間でしたが、クラブのメンバーとしていつものリラックスされた表情に戻ったガバナーと楽しいひとときを過ごし、地区大会へ向け、会員一同氣勢を上げた一夜となりました。(幹事 滝 徳宗)



勝田ロータリークラブ創立50周年記念式典

10月25日大高第2820地区ガバナー、大谷ひたちなか市長など多くの来賓の臨席と23名の会員が出席し勝田ロータリークラブ創立50周年記念式典が執り行われた。

式典の前にまず記念講演会が行われた。

第1部は流通経済大学スポーツ健康科学部准教授山田寛豪氏の「四大会オリンピック出場で学んだこと」であった。

まず、トライアスロンが水泳、自転車、マラソンの3種からなることから始まり、初めて2004年のアテネオリンピック代表に選ばれ、その後も北京、ロンドン、リオデジャネイロと4大会連続出場した経験を語った。

大切にしてきたことはチャンスは必ず来るので、チャンスが来た時のための準備が大切であるとのことである。

試合に臨むにあたっては、体力の差でも知識の差でもなく、気持ちの持ちようであり前向きな気持ちを持つことが重要であるとのことであった。大谷翔平がWBCでアメリカと対戦した時、憧れることはやめましょうとチームメイトに語り掛けたことに通じるものがあった。

第2部は大谷ひたちなか市長による「誕生30周年を迎えるひたちなか市」だった。

まず、令和5年の観光入込客が430万5100人と茨城県内で一番多かったことから始まり、1. 市誕生30周年記念事業 2. 観光の課題と取り組み 3. 目指す観光の将来像について話された。

式典は11時40分、開会宣言によって開始された。点鐘、国家斉唱、ロータリーソングと続く。

海野会長は、1974年に那珂湊ロータリークラブをスポンサーとして29名の会員によって設立されたことから始まり、50年間続いて来たことは、第2分区の皆様のご支援のおかげであると感謝の念を述べられた。また、いままで行ってきた周年記念事業について話し、50周年記念事業はひたちなか市親水性中央公園に神代曙桜を植樹したと挨拶した。

大高ガバナーは挨拶で国際ロータリー ステファニーA.アーチック会長からのメッセージを紹介した。

実行委員長による記念事業報告は、1. ロータリー財団と米山記念奨学会への寄付 2. ひたちなか市親水性中央公園における桜の植樹 3. 茨城大学教育学部附属特別支援学校へ生徒の職業訓練支援のための機材の贈与 4. 国際交流協会への寄付について説明があった。

会員表彰では鶴田会員の入会以来の例会皆出席について、西野会員、黒沢会員へ長寿功労者表彰、事務局芳賀さんへの感謝状が授与された。

商工会議所、クリスタルパレス、千本杉にも感謝状を贈呈した。

式典終了後、祝賀会が開催された。茨城県出身の若手音楽家による演奏が行われ、大高ガバナーがスタンディングオベーションをするほどの演奏であった。多くの出席者も賛同していた。

式典は成功裏に開催されたが、準備委員会の会員特に海野洋一会員、大津宜明会員、安富康会員の3人には多大なご苦勞をおかけした。感謝に堪えません。

(実行委員長 小松 満)



ロータリー国際大会 2025 in カルガリー (カナダ)

カルガリー大会情報

期 間：2025年**6月21**(土)～**25**日(水)



青少年交換役員大会前会議

2025年6月20日(金)・21日(土)…… \$150

青少年交換役員晩餐会

2025年6月20日(金)…… \$125

本会議 2025年6月22日(日)～25日(水)

分科会 2025年6月23日(月)～25日(水)

友愛の家 2025年6月21日(土)～25日(水)



会 場：スタンピード・パーク



開会式会場：スコシアバンク・サドルドーム

2025年のロータリー国際大会はカナダのカルガリーで行われます。カルガリーはアルバータ州の南部にあり、世界遺産カナディアンロッキー山脈自然公園群観光の玄関口です。毎年7月の上旬には100年の歴史あるロデオのイベント「カルガリー・スタンピード」が開催されます。1988年の冬のオリンピックでは、今回開会式会場となるスコシアバンク・サドルドームでアイスホッケーが開催されました。

6月22日には茨城ナイト「**IBARAKI NIGHT**」を開催いたします。(詳細未定、後日改めてご案内いたします) 貴クラブ様から多数の参加をお願い申し上げます。

ガバナーエレクト事務所

地区幹事 **青木 正弘**

インフォメーション

2024-2025年度 国際ロータリー第2820地区

地区年間予定表（後期）

	1月		2月		3月		4月		5月		6月	
1	水	元旦	土	第6分区IM	土	第4分区IM	火		木		日	牛久RC 創立40周年記念式典
2	木		日	鹿島中央RC 創立30周年記念式典	日	第3回諮問委員会 米山修了式	水		金		月	
3	金		月		月		木		土	憲法記念日	火	
4	土		火		火		金	結城RC 創立60周年記念式典	日	みどりの日	水	
5	日		水		水		土	北茨城RC 創立50周年記念式典	月	こどもの日	木	
6	月		木		木		日		火	振替休日	金	
7	火		金		金		月		水		土	
8	水		土	第7分区IM	土		火		木		日	第2回会長・幹事会 第4回C補佐・統括合同会議
9	木		日	第8分区IM	日		水		金		月	
10	金		月		月		木		土		火	
11	土		火	建国記念の日	火		金		日		水	
12	日		水		水		土		月		木	
13	月	成人の日	木		木		日	(DLA)	火		金	
14	火		金		金		月		水		土	(クラブ活性化セミナー)
15	水		土	第3分区IM	土		火	地区大会 記念ゴルフ大会	木		日	第4回諮問委員会
16	木		日	第2分区IM	日		水		金		月	
17	金		月		月		木	第1・2・3地域 クラブ活性化セミナー	土		火	
18	土		火		火		金		日		水	
19	日	新会員オリエンテーション ひたちなかRC創立30周年記念式典	水		水		土		月		木	
20	月		木		木	春分の日	日		火		金	
21	火		金		金		月		水		土	国際大会(カルガリー)
22	水		土	第5分区IM	土		火		木		日	
23	木		日	米山新春会	日	(DTLS)	水		金		月	
24	金		月	振替休日	月		木		土		火	
25	土	奉仕Pセミナー	火		火		金		日	友部RC 創立40周年記念式典	水	
26	日	第1分区IM	水		水		土	RAC関東ブロック 研修会	月		木	
27	月		木		木		日		火	土浦南RC 創立60周年記念式典	金	
28	火		金		金		月		水		土	
29	水				土	(PELS)	火	昭和の日	木		日	
30	木				日		水		金		月	
31	金				月				土			

() は瀬戸年度行事

◇ 1月・2月のスケジュール ◇

〈2025年1月〉

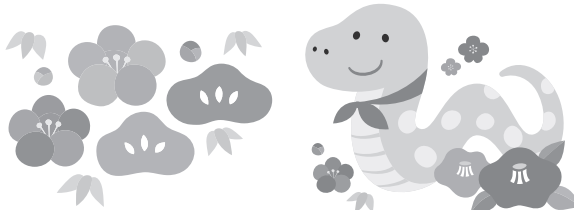
- 1月19日（日）新会員オリエンテーション
（私立リリーベール小学校）
- 1月19日（日）ひたちなかRC
創立30周年記念式典
（ホテルクリスタルパレス長寿荘）
- 1月25日（土）奉仕プロジェクトセミナー
（L'AUBE kasumigaura）
- 1月26日（日）第1分区IM
（ホテル テラス ザ スクエア 日立）

〈2025年2月〉

- 2月 1日（土）第6分区IM
- 2月 2日（日）鹿島中央RC 創立30周年記念式典
（レイクエコー）
- 2月 8日（土）第7分区IM
- 2月 9日（日）第8分区IM
- 2月15日（土）第3分区IM
- 2月16日（日）第2分区IM
- 2月22日（土）第5分区IM
- 2月23日（日）米山新春会
（L'AUBE kasumigaura）

◇ 新会員紹介 ◇ Enjoy Rotary

（敬称略）

筑西きぬRC
高 ノバ■入会日
2024年9月12日■職業分類
幼稚園土浦南RC
関 裕一郎■入会日
2024年10月22日■職業分類
司法書士土浦南RC
山口 烈■入会日
2024年10月22日■職業分類
税理士つくば学園RC
齋藤 優美■入会日
2024年11月28日■職業分類
農業

編集後記

「新しき年の初めの初春の今日降る雪のいやしけ吉事」（大伴家持万葉集4516歌）と、日本の伝統にしたがい、祝言性豊かな和歌で新年を寿ぎたいと存じます。久原房之介の日立鉾山創業（12月号表紙）、天心の五浦移住、日本美術院の再建（1月号表紙）も1905年（明治38）。ともに茨城県北から、近代日本の新たな一歩となりました。

私たちのロータリークラブも同年、アメリカのシカゴで誕生しました。「温故知新ふるきをたずねて新しきを知る」と論語にありますが、過去を学び現実問題を認識する知的なラーニングの大切さを思う次第です。裏表紙バナー紹介は、2月号第5分区からです。どうぞよろしくお願いたします。（月信編集委員長 小森勇一）

Rotary
第2820地区

国際ロータリー第2820地区ガバナー事務所

〒317-0061 茨城県日立市平和町1-1-14
TEL : 0294-59-3113 FAX : 0294-59-3114
E-mail : 24-25@rid2820.jp

国際ロータリー第2820地区

2024-25年度

My ROTARY 登録状況



2024年12月15日現在

	クラブ名	会員数	登録人数	%
第1分区	日立	70	63	90.0
	日立南	35	34	97.1
	高萩	36	36	100.0
	北茨城	26	25	96.2
	日立港	34	27	79.4
	日立北	27	25	92.6
	日立中央	21	15	71.4
	合計	249	225	90.4

	クラブ名	会員数	登録人数	%
第2分区	那珂湊	19	14	73.7
	常陸太田	29	20	69.0
	大子	25	24	96.0
	大洗	15	6	40.0
	勝田	28	28	100.0
	東海那珂	32	32	100.0
	ひたちなか	22	22	100.0
	合計	170	146	85.9

	クラブ名	会員数	登録人数	%
第3分区	水戸	126	98	77.8
	笠間	19	19	100.0
	水戸西	69	68	98.6
	水戸南	78	76	97.4
	友部	19	19	100.0
	水戸東	64	59	92.2
	水戸さくら	26	25	96.2
	水戸好文	17	17	100.0
	合計	418	381	91.1

	クラブ名	会員数	登録人数	%
第4分区	古河	50	41	82.0
	境	31	22	71.0
	岩井	9	1	11.1
	古河東	47	39	83.0
	古河中央	51	38	74.5
	合計	188	141	75.0

	クラブ名	会員数	登録人数	%
第5分区	下館	26	26	100.0
	結城	23	22	95.7
	真壁	14	11	78.6
	下妻	70	64	91.4
	しもだて紫水	51	49	96.1
	筑西きぬ	14	14	100.0
	岩瀬	19	17	89.5
	合計	217	203	93.5

	クラブ名	会員数	登録人数	%
第6分区	石岡	16	12	75.0
	土浦	45	43	95.6
	土浦南	89	89	100.0
	つくば学園	109	99	90.8
	石岡87	26	25	96.2
	土浦中央	11	10	90.9
	つくばシティ	59	58	98.3
	阿見	14	6	42.9
	つくばサンライズ	13	12	92.3
	合計	382	354	92.7

	クラブ名	会員数	登録人数	%
第7分区	電ヶ崎	31	119	61.3
	水海道	51	30	58.8
	取手	18	18	100.0
	牛久	40	35	87.5
	守谷	3	2	66.7
	龍ヶ崎中央	12	9	75.0
	合計	155	113	72.9

	クラブ名	会員数	登録人数	%
第8分区	鉾田	27	15	55.6
	鹿島臨海	40	19	47.5
	玉造	9	7	77.8
	波崎	15	9	60.0
	鹿島中央	21	16	76.2
	合計	112	66	58.9

	茨城ロータリーE	10	8	80.0
--	----------	----	---	------

○データは12/15現在のMy ROTARYに基づく

	会員数	登録人数	%
地区合計	1901	1637	86.1



国際ロータリー第2820地区

2024-25年度
会員増強報告

地区目標
純増100名

1. ロータリークラブ会員数

2024年12月15日現在

	クラブ名	期首会員数	純増	12/15会員数	内女性会員数
第1分区	日立	68	2	70	3
	日立南	34	1	35	4
	高萩	26	10	36	0
	北茨城	26	0	26	3
	日立港	33	1	34	3
	日立北	27	0	27	1
	日立中央	18	3	21	3
	合計	232	17	249	17

	クラブ名	期首会員数	純増	12/15会員数	内女性会員数
第2分区	那珂湊	19	0	19	1
	常陸太田	28	1	29	6
	大子	21	4	25	2
	大洗	17	-2	15	0
	勝田	26	2	28	4
	東海那珂	32	0	32	0
	ひたちなか	20	2	22	2
	合計	163	7	170	15

	クラブ名	期首会員数	純増	12/15会員数	内女性会員数
第3分区	水戸	120	6	126	3
	笠間	15	4	19	1
	水戸西	68	1	69	12
	水戸南	76	2	78	11
	友部	18	1	19	0
	水戸東	66	-2	64	4
	水戸さくら	26	0	26	4
	水戸好文	17	0	17	15
	合計	406	12	418	50

	クラブ名	期首会員数	純増	12/15会員数	内女性会員数
第4分区	古河	45	5	50	4
	境	31	0	31	0
	岩井	9	0	9	2
	古河東	47	0	47	14
	古河中央	47	4	51	5
	合計	179	9	188	25

	クラブ名	期首会員数	純増	12/15会員数	内女性会員数
第5分区	下館	24	2	26	4
	結城	23	0	23	0
	真壁	14	0	14	0
	下妻	63	7	70	7
	しもだて紫水	52	-1	51	4
	筑西きぬ	12	2	14	3
	岩瀬	19	0	19	0
	合計	207	10	217	18

	クラブ名	期首会員数	純増	12/15会員数	内女性会員数
第6分区	石岡	16	0	16	0
	土浦	43	2	45	9
	土浦南	86	3	89	7
	つくば学園	99	10	109	1
	石岡87	25	1	26	0
	土浦中央	10	1	11	0
	つくばシティ	55	4	59	8
	阿見	15	-1	14	1
	つくばサンライズ	11	2	13	5
合計	360	22	382	31	

	クラブ名	期首会員数	純増	12/15会員数	内女性会員数
第7分区	竜ヶ崎	31	0	31	5
	水海道	52	-1	51	2
	取手	18	0	18	1
	牛久	37	3	40	3
	守谷	3	0	3	0
	龍ヶ崎中央	8	4	12	2
	合計	149	6	155	13

	クラブ名	期首会員数	純増	12/15会員数	内女性会員数
第8分区	鉾田	27	0	27	0
	鹿島臨海	40	0	40	5
	玉造	8	1	9	1
	波崎	15	0	15	1
	鹿島中央	20	1	21	2
	合計	110	2	112	9

	茨城ロータリーE	9	1	10	3
--	----------	---	---	----	---

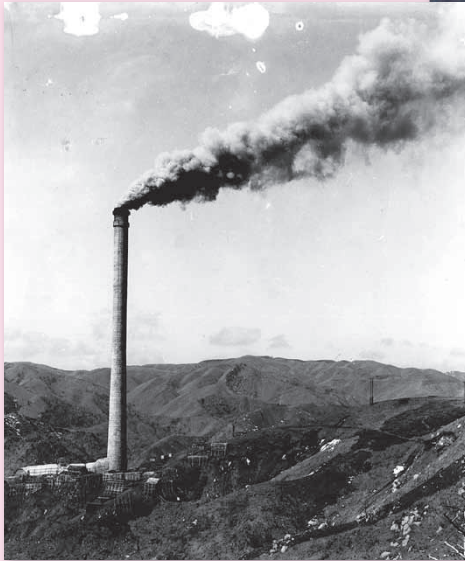
	期首会員数	純増	12/15会員数	内女性会員数
地区合計	1815	86	1901	181

2. ローターアクトクラブ会員数

RAC名	7/1会員数	12/15会員数	RAC名	7/1会員数	12/15会員数
水戸	11	11	古河地区	1	1
下館	4	4	土浦	7	5
つくば学園	6	6	茨城県北	5	5
土浦南	7	7	笠間	2	2
			合計	43	41

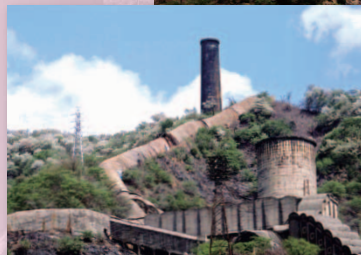
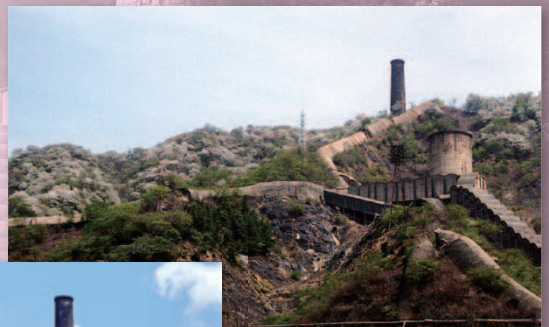
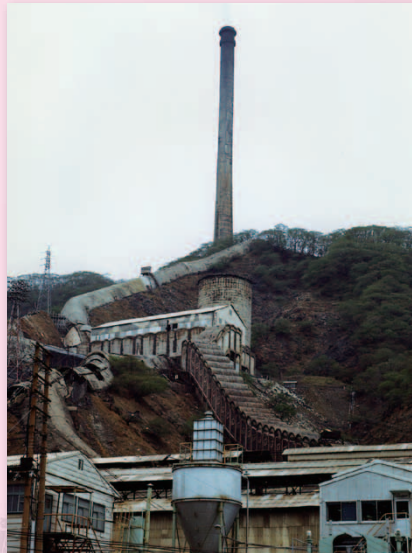
○データは12/15現在のMy ROTARYに基づく

「大煙突」



「大煙突」は、日立鉱山がその発展に伴う煙害を克服するため、1915（大正4）年3月1日から使用が開始された、高さ155.75mにもなる煙突です。

この煙突の建設は、当時の日本国内では、まだ技術が確立されていなかった「鉄筋コンクリート造」を導入し、工事で使用した足場丸太は30,000本、作業に従事した人の数は36,840人と、まさに「大工事」でした。また、完成当時は、「世界一の高さ」であったにも関わらず、着工から使用開始までわずか1年という驚異的なスピードで建設されました。この煙突によって煙を拡散することが可能となり、日立鉱山の経営の重荷となっていた煙害問題の軽減に役立ちました。しかし、1993（平成5）年2月19日、約3分の1を残して倒壊してしまいました。倒壊後に改修が行われ、高さは54mとなりましたが、現在も煙突としての利用が続けられています。



先月号日立RC制作の紙芝居と大煙突(写真)をご覧いただき、火山の煙害と対比し、雄大で緻密な発想で110年前の公害対策を偲びたいと存じます。